

特徴

親しみやすい画面

- ◆ 現場目線による直感的な使いやすさを追求
- ◆ 画面レイアウトやメニュー項目をお客様自身で変更が可能

データの活用

- ◆ データベース構造を公開しているため、お客様資産である蓄積データを自由に活用可能
- ◆ 写真、図面、設計図書などの電子ファイルを機器台帳、保全台帳などに蓄積

Excelを活用した帳票機能

- ◆ 豊富なサンプル帳票を搭載
- ◆ お客様自身で帳票を自由に作成・変更可能
- ◆ 多角的な分析と計画立案までをサポート

他システムとの連携

- ◆ 統合基幹業務システム等、他システムと連携が可能
- ◆ WATERS との連携が可能

導入のメリット

保全ノウハウの共有化と継承

保全業務のノウハウは担当者の工夫や勘、経験により培われるため、継承が難しいのが実状です。水道施設設備管理システムは情報の正規化・標準化を促すことにより、スムーズな蓄積を支援し、業務の見える化を実現します。それにより、情報の共有が容易となり、属人化のない安定した保全業務を行うことができます。また、蓄積した情報の活用がPDCA サイクルを生み出し、保全業務の改善につながります。



保全の最適化をサポート

水道施設設備管理システムは、設備機器の状況を把握・分析するのに必要なデータを蓄積・出力することで、最適かつ漏れのない保全業務をサポートします。設備の最良維持とトラブルロスの減少、設備の安定稼働（稼働率向上）は保全コストの削減につながります。

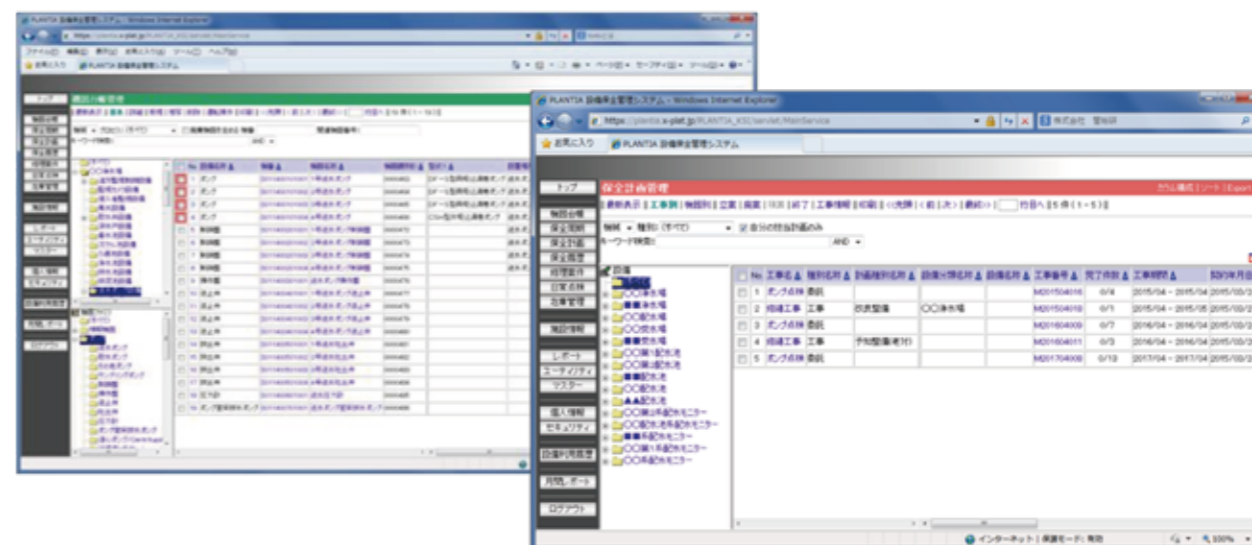


Waterworks Information System WATERS-facilities

水道施設設備管理システム(詳細型)

水道施設設備を効率的に管理します。

水道施設設備の図面・設備仕様・点検情報・修理情報・資産情報を管理します。



パッケージ内容

- 機器台帳管理**・・・施設/設備/機器等を体系化して管理できます。機器の種類ごとに設計仕様項目や運転仕様項目を任意に追加定義して管理することができます。
- 工事台帳管理**・・・工事・修繕・保守・点検情報を管理することができます。工事番号・金額・工事名称等の項目や完成図書類画像ファイルも管理できます。
- 保全計画管理**・・・保全周期等の保全基準情報にもとづいて、保全計画を自動的に作成します。浄配水場や機器種類で絞り込むこともでき、予算・発注計画を効率的に立案できます。
- 保全履歴管理**・・・保全計画や修理案件登録で入力した情報が、保全履歴情報として初期設定されます。突発的な故障や点検の記録は、随時履歴登録することができます。
- 修理案件管理**・・・運転部門からの保全要求や、日常点検からあがってきた保全テーマを、修理案件として登録することができます。修理案件情報として、予定作業や予定使用備品を登録することもできます。
- 在庫管理**・・・備品についての入在庫情報を登録し、在庫状況を管理できます。



保全履歴・情報をスマートかつ有効に活用 - 多角的な分析・計画立案までをサポート

蓄積される膨大な情報の的確な検索や多角的な分析が可能。過去実績と保全周期に基づいた保全カレンダーの作成や、実施計画の立案、コスト管理も行え、中長期に渡る保全業務をトータルにサポートします。

基本機能

保全計画

■機器の点検スケジュールの立案が可能。

設備台帳

■設備機器台帳をベースに、関連情報も一括管理。

工事台帳管理

■完成図書類のファイルの管理が可能。

保全履歴管理

■機器の点検情報の履歴管理が可能。

修理案件管理

■故障・点検履歴などを一括管理。

在庫管理

■機器の部品台帳、在庫管理が可能。

WATERS 連携

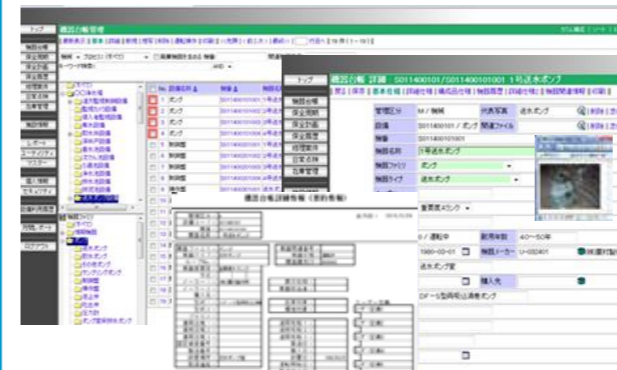
■マッピングシステム上の施設記号をクリックすると機器台帳が表示されます。

オプション機能

■平面図・フロー図からの連携が可能

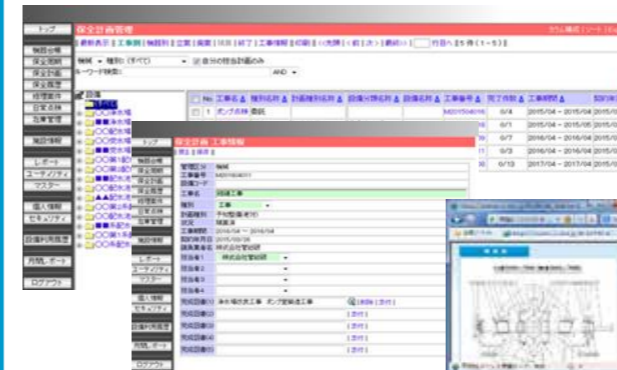
主な機能

機器台帳管理



- 基本仕様、詳細仕様を分けて管理することが可能です。
- 詳細仕様タブでは、機器タイプ毎に個別の項目定義が行えます。
- タブ追加も可能であり、タブ毎にアクセス制限の設定も可能です。
- 関連ファイル（ファイル群も可）のリンク設定が可能です。
- 機器台帳情報の印刷が可能です。
- 施設/設備分類を指定した検索・キーワード等による絞り込み検索が可能です。

工事台帳管理



- 工事・点検・修繕の工事・業務情報を登録できます。
- 工事情報に完成図書類を紐付けることが可能です。
- 予定金額等は、権限設定で、ユーザ毎に表示を制御します。
- 機器関連情報画面は、該当機器に関連する情報をまとめて確認できます。
- 施設/設備分類を指定した検索・キーワード等による絞り込み検索が可能です。

設備機器の維持管理計画



- 機器の保全周期指定により、保全カレンダーを自動作成します。
- 機器に定期的に行う保全テーマを周期単位に登録可能です。
- その他の機能と組み合わせて、設備の保全業務におけるPDCAが実現可能です。